花畑「ひろば」40 億円、「大会議場」300 億円中止を

9 月 17 日、上野みえこ議員の一般質問 ・ いのち暮らしを守る立場で、市政のムダを質しました

大型ハコモノ・ムダ使いに固執する幸山市長

上野みえこ議員は、産業文化会館取り壊しや花畑町へのひろば整備、桜町再開発への大会議場（ＭＩＣＥ施設）整備の問題点を指摘し、計画の中止を求めました。しかし市長は、花畑町再開発の失敗にも反省なく、合理性を欠いた産業文化会館の取り壊しや広場整備・大会議場建設に固執しています。

産文廃止の前提は「花畑再開発」、再開発中止の今、産文は再開を

2009 年に出された「産業文化会館廃止に伴う移転補償費の返還を求める監査請求」で、監査委員の判断は「再開発事業により中心市街地を活性化させる行政目的実現のために産文会館を廃止した市長の行為は、不当と言えない」です。

再開発事業がなければ、産文会館廃止は不当であった訳です。

再開発事業がなくなり、産文廃止の前提条件はなくなりました。

上野みえこ議員は、速やかな産業文化会館の再開を求めました。

通行人まで「利用者」、過大見積もりの「ひろば」はいりません

花畑町「ひろば」は、周辺の歩行者通行・年間 459 万人も、平常時の「ひろば」利用者にすべてカウントし、平常時の利用者は年間 511 万人としています。

花畑町「ひろば」は、過大な見積もりで、必要性もまともに検証されていません。上野みえこ議員は、「ひろば」整備の問題点を指摘し、整備を止めるよう求めました。

今でも１万人の学会はできます

今年 5 月には、熊本市内で市民会館やホテル等を会場に 12000 人規模の全国糖尿病学会が開かれました。

熊本には 3000 人のホールがないから、熊本を飛ばして開催されていると説明されていたコンサートが、来年度熊本市民会館大ホールで開催予定です。上野議員は、300 億円かかる 3000 人収容の大会議場整備の中止を強く求めました。

消費税大増税、きっぱり中止を！

上野みえこ議員は、一般質問で市長に、「国に消費税増税中止を求めるべき」と迫りました。

幸山市長は、「熊本市での市民生活への影響額は、1 世帯平均で約 8 万 4000 円の負担増、総額で 264 億円」と説明。一方、「個人消費や企業活動など、地域経済への影響が懸念される」と言いながら、「増税はやむを得ない」と答弁しました。市民生活・地域経済を守る立場できっぱり反対すべきです。

（控室から）

学費の無償化こそ国際的な流れ

なすまどか

昨年の9月、政府は33年間にも及び留保してきた国際人権Ａ規約の高校・大学までの段階的な無償化について、「留保撤回」を国連に通告しました。１６０の国が同規約を批准するなか、「中・高等教育への学費無償の漸進的導入」を留保していたのは、日本とマダガスカルの2カ国のみ。遅きに失した感はありましたが、政府の英断でした。教育を権利と位置付け、高校・大学においても、無償化の道を着実に進み、全ての国民に教育の機会を保障する責任が政府に課せられたことになります。

しかしながら、留保撤回から1年。政府が明らかにした方針は、高校授業料の無償化に所得制限を設けるというもの。自ら結んだ国際規約にも反した方針に、情けなさと怒りを覚えました。

「学費の無償化」が論じられる際に、「教育を受けるためには、多少の自己負担は当然」との「受益者負担論」をよく耳にします。しかし、教育は個々人の可能性を花開かせるかけがえのない権利であると同時に、「国や社会」にこそ多くの益を還元するものです。不条理な「受益者負担論」を跳ね返し、国際社会の常識である学費無償の道を切り開く連帯が今こそ求められています。

日本共産党　市議会だより

No.８６７
2013 年 9 月 22 日号

発行：日本共産党熊本市議団
ますだ牧子　上野みえこ　なすまどか
熊本市手取本町１－１　議会棟３階

電話　３２８－２６５６
FAX　３５９－５０４７
メール：kumamsu@gamma.ocn.ne.jp
ホーム：http://www.jcp-kumamoto.com/

（上野みえこ議員の一般質問報告）

日本共産党市議会だより・2013年9月22日号

ひろば 40 億円、大会議場 300 億円

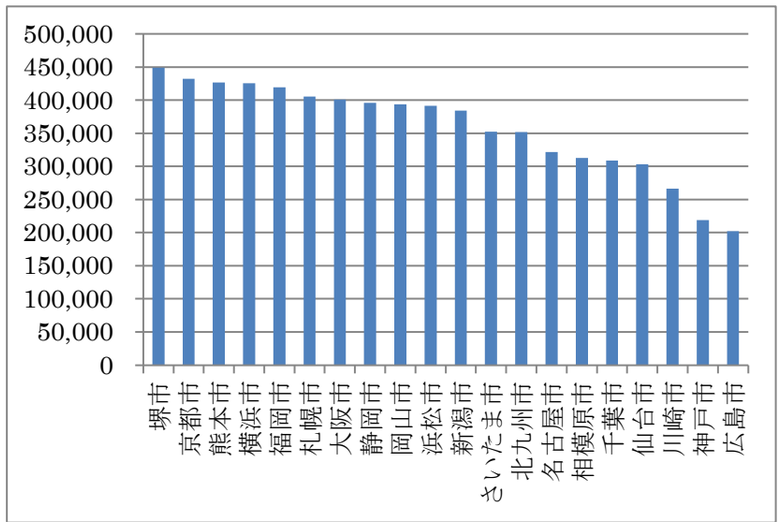
ムダ使い止めれば、医療・福祉・教育が充実できます

政令市で 3 番目に高い国民健康保険料

せめて政令市の平均へ引き下げを

国保加入者の所得（世帯平均所得は90万8,000円）は、この 5 年間で年間 158,600 円も減少しています。保険料の負担割合は、5 年間で、15.2%から 18%にまで上がりました。

熊本市の国保料は、所得 200 万円 4 人世帯で比べると、堺市・京都市に次いで、3 番目に高い保険料です。しかも、政令市平均保険料と比べ、7 万円も高くなっています。せめて、政令市平均に引き下げるべきです。



子ども医療費・中学卒業まで無料に！

	（入院）	（通院）
札幌市	**中学修了**	就学前
仙台市	**中学修了**	小学３年
さいたま市	**中学修了**	**中学修了**
千葉市	**中学修了**	小学３年
横浜市	**中学修了**	小学１年
川崎市	**中学修了**	小学１年
相模原市	**中学３年**	小学３年
新潟市	**中学修了**	小学３年
静岡市	**中学修了**	**中学修了**
浜松市	**中学修了**	**中学修了**
名古屋市	**中学修了**	**中学修了**
京都市	小学修了	小学修了
大阪市	**中学修了**	**中学修了**
堺市	**中学修了**	**中学修了**
神戸市	**中学修了**	小学修了
岡山市	**中学修了**	就学前
広島市	就学前	就学前
北九州市	**中学修了**	就学前
福岡市	小学修了	就学前
熊本市	小学３年	小学３年

左表のように、今や政令市でも、多くの自治体が、「中学修了」まで医療費無料化を行っています。本市でも、中学修了までの医療費無料化をすすめるべきです。そのために必要な費用は、6 億 5 千万円です。

幸山市長は、

市民の願いに背を向けた答弁に終始

上野みえこ議員は、共産党市議団が行った市民アンケートの声などを紹介しながら、ムダ使いを止めて、医療・福祉・教育等の充実を求めました。しかし、幸山市長は、市民の願いに背を向け、冷たい答弁に終始しました。

国民健康保険料や介護の負担軽減、子育て・教育の充実など、市民の声に応える市政が求められます。

すべての学校・すべての教室に

エアコン設置を！

人吉市は、2010 年度に全小中学校のすべての教室にエアコンを設置しました。事業費は、4 億 2700 万円です。電気料の節減のため、各学校には、太陽光発電が設置してあります。

人吉市長は、「子どもたちに快適な環境で学んでほしい。教育環境整備は、私たちの仕事」と言われています。

異常な暑さが続いています。熊本市でも、全教室へエアコンを速やかに設置すべきです。